

# 市民の「し・り・た・い」に 応える図書館を目指して

皆さんは、図書館に対してどのようなイメージをお持ちですか。「本が好きの人が行くところ」というイメージを持っている人もいるのではないのでしょうか。

図書館では、どなたでも気軽に足を運べるよう、いろいろな取り組みを行っています。

## ■市民の読書と図書館の利用状況

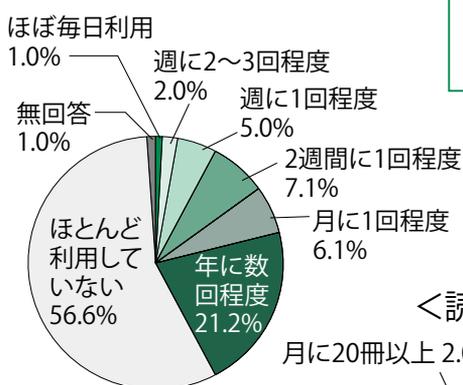
スマートフォンなどの情報機器の普及や、生活様式の変化に伴い、活字離れ、読書離れが進んでいるといわれています。26年7月に実施した市民アンケートでは、45・5%の人が「本はあまり読んでいない」、56・6%の人が「図書館をほとんど利用していない」と答えており図書館の利用者数は減少傾向にあります。

## ■もっと本を読もう

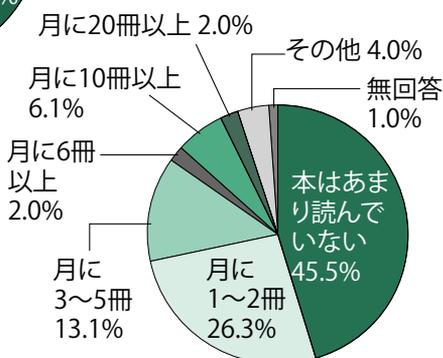
読書は、子どもが言葉を学び、感性を磨き、表現力を高

市民アンケート  
調査の結果  
(平成26年7月)

### <図書館の利用>



### <読書傾向>



## 北上市立図書館基本的運営方針

(平成28年3月策定)

### ○基本理念

市民の学びに寄り添い

「知る自由」を保障する知と情報の拠点

### ○基本方針

#### し 親しみやすい図書館

あらゆる世代の市民にとって読書が身近なものになるよう、各世代に向けた読書環境整備を行います。特に、乳幼児や幼児向けには、本に親しむためのきっかけとして「ブックスタート」や「おはなし会」を開催します。

#### り 利用しやすい図書館

「市民の書齋」として気軽に図書館を利用してもらうために、図書館の基本的な機能(資料の収集・整理・保存・提供)を充実させ、資料やその利用方法についての情報提供を積極的に行います。

#### た 頼りになる図書館

市民が必要とする情報を提供することにより、課題解決をお手伝いします。また、「地域の記憶装置」として地域資料を収集・整理・保存して未来に引き継ぐとともに、その利用を促進します。

## ご存知ですか？ さまざまな図書館のサービス

### ○資料の予約

貸し出しされている資料は予約できます。他の市立図書館にある資料は取り寄せることができます。

### ○リクエスト

市立図書館にない資料は、市外の図書館から取り寄せたり、新たに購入するなどして貸し出しできる場合があります。

### ○レファレンス(参考調査)

市民の皆さんの疑問や課題解決のお手伝いをします。司書が資料の活用方法をご案内します。カウンターで直接、または電話でお問い合わせください。

### ○地域資料の収集・整理・保存・活用

古文書などの地域の歴史や文化を伝える資料を収集・整理・保存しています。

これらの地域資料は、市民の皆さんに地域をより深く知っていただくため「収蔵資料展」などで紹介しています。

### ○障がい者へのサービス

視覚障がい者を対象に対面朗読サービスを行っています。また、図書館に来館できない障がい者などを対象に図書のお宅配送サービスを行っています。

め、創造力を豊かなものに、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないものです。大人にとっても、生活や仕事など、さまざまな場面での課題解決や生産性の向上につながります。また、娯楽としての読書は人生に豊かさをもたらします。

市は、図書館の目指す姿とその実現に向けた行動を示した「北上市立図書館基本の運営方針」を策定しました。

図書館は、読書活動の推進により生涯を通じて市民の学びに寄り添うとともに、情報提供とその活用を支援することにより市民の「知る自由」を保障し、市民の学習活動と

地域の発展を支える知と情報の拠点となることを目指しています。

### ■図書館に行ってみよう

図書館では、小説や物語はもちろん、日常生活や仕事に役立つ実用書や辞典・辞書、子ども向けの絵本、物語や紙芝居を取り揃えています。本以外にも、新聞16紙、雑誌90誌、音楽のCDや映画のDVDなど、資料の数は全部で約32万点になります。

館内には、リラックスして本を読めるソファや畳スペースのほか、勉強用の学習スペース、親子で絵本や紙芝居を楽しむことができる児童コーナーもあります。



資料はどなたでも館内で閲覧、視聴することができます。また、利用登録をすれば、資料を借りることができます。

## い 憩いの図書館

どなたでも快適に過ごすことのできる空間となるよう、環境整備や利用規定の見直しを行います。また、館内で発表会や展示会などを開催し、多様な芸術文化と出合う機会を提供します。

### 初めて本を借りるとき

#### 貸出券をつくる

保険証や免許証などの身分証明書を提示し、利用登録の手続きをしてください。小学生以下は保護者と一緒に手続きをしてください。

#### 本を選ぶ

探している本が見つからないときは、館内のパソコンで調べるか、職員にお問い合わせください。読みたい本が貸し出しされている場合は予約することもできます。

#### 本を借りる

選んだ本と貸出券をカウンターにお出しください。一カ所の図書館から一度に借りられる本は5冊(自動車文庫は10冊)まで、貸し出しの期間は15日間(自動車文庫は次の巡回日まで)です。

#### 本を返す

中央図書館・江釣子図書館・和賀図書館・自動車文庫のどこへでも返却することができます。休館日や閉館時には、入り口のブックポストに入れてください。

## 図書館で行っているイベント

### ○ブックスタートのおへや

赤ちゃんに絵本をプレゼントし、絵本を通して親と子の心がふれあう時間の大切さを伝えていきます。

赤ちゃんに絵本をプレゼントするのに合わせ、親子で絵本を開く楽しさをその場で体験していただきます。

▷とき…毎月第2金曜日午後1時30分～(8月のみ第3金曜日、19日)

▷ところ…中央図書館視聴覚室

※情報交換の場として何度でも参加可能です。

### ○おはなし会

子どもたちの豊かな人間性を育てるため、各図書館ではボランティアによる読み聞かせを実施しています。

▷中央図書館…毎月第2日曜日午前11時～11時30分

▷江釣子図書館…偶数月の第3日曜日午前11時～11時30分

▷和賀図書館…奇数月の第3日曜日午前11時～11時30分

※日程は変更になる場合があります。

### ○読書通帳

通帳内に自分が読んだ本の感想などを記入します。本30冊で通帳が1冊埋まります。埋まった通帳を図書館に持参していただくとスタンプを押して表彰します。通帳は図書館のカウンターでお渡ししています。

### ○子ども映画会・大人名画座

図書館利用のきっかけをつくるため、子ども向けのアニメや過去の名画を無料で上映しています。28年度の日程と上映作品は決まり次第広報きたかみなどでお知らせします。

### 《手づくり絵本展》

▷とき…7月8日(金)～10日(日)午前9時～午後4時30分(最終日は午後3時まで)

※絵本展に併せて「詩のおはなし会」を7月9日(土)午前11時から開催します。

### ○自動車文庫「ともしび号」

図書館から遠くにお住まいの人にも本に親しんでいただくため、自動車文庫「ともしび号」が巡回しています。また、小中学校、幼稚園、保育園および福祉施設に団体貸し出しを行っています。巡回コースなど詳しくは中央図書館までお問い合わせください。

### ■図書館で活躍するボランティア

図書館は多くのボランティアに支えられています。協力していただいている団体と活動内容を紹介いたします。各団体では随時、会員を募集しています。

#### ●十二支会

▽中央図書館で開催されるおはなし会での読み聞かせ活動など

#### ●おはなしポケット

▽学童保育所や小学校、江釣子・和賀図書館での読み聞かせ活動など

●絵本ふれあいボランティア「ぼっぼの会」

▽中央図書館おはなしコーナーでの読み聞かせ(土・日曜日)

●書架整理ボランティア「せくらら会」

▽中央図書館での書架整理と月2回

#### の本の修理

#### ●人形劇サークル「ゆめのたね」

▽人形劇やエプロンシアターなどの公演(月1～2回)

#### ●図書ボランティア「たんぼぼ」

▽岩手県立中部病院内の小児科プレイルームなどでの読み聞かせ(毎週木曜日午前11時～正午)



### 読書の楽しさを伝えたい



十二支会  
菅原 洋子さん  
(里分)

十二支会の会長を務める菅原洋子さんは、毎月第2日曜日に中央図書館で絵本の読み聞かせのボランティアを行っています。同会を立ち上げた前会長の及川敦子さんが4月に逝去。菅原さんが会長を引き継ぎ、会員8人で活動しています。

同会は「本を読むことの楽しさを伝え、本が好きになるような読書環境づくり」を活動目標に掲げ平成元年に活動を開始。図書館での読み聞かせは今年で28年目を迎えます。

毎回、幼児や児童それぞれの年代で楽しめる本や、季節の本などを選び読み聞かせを行っています。読み聞かせを行う時間は30分ですが、本を選ぶのに毎回半日近くかかるそうです。選んだ本の中から来ている子どもに合った本を読み聞かせしているので、選んだ本で読まないものもあります。それでも「きらきらと目を輝かせながら聞く子どもたちの笑顔が励みになっている」と話します。

今後も活動を継続することで「子どもに本を好きになってほしい」と話す菅原さん。お父さんお母さんも一緒に来ていて心と心のふれあいを感じています。「読み聞かせを通じて幼児教育の一環を担えれば」と話していました。

# 利用者の声



高橋 咲千さん(南小2年・中央)  
 咲かずくん(6歳・右)  
 千都くん(3歳・左)

高橋咲千さん、千都くん、大都くんは母の浩子さん(大堤西)と一緒に  
 おはなし会に参加しました。「おは  
 なし会は楽しかった」と絵本の読み  
 聞かせを楽しんでいました。子ども  
 と一緒によく図書館を活用するとい  
 う浩子さん。「本の種類が多く役に  
 立っている」と話していました。



高橋 理紗子さん  
 瑠架ちゃん  
 (藤沢)

高橋理紗子さんは瑠架ちゃんを  
 連れブックスタートのおへやに参  
 加。「同年代の子と会えて良かった」  
 と話していました。



宮田 昂治さん  
 (花巻市・大学生)

試験勉強の資料を閲覧するために  
 図書館を利用しているという宮田昂  
 治さん。「図書館は涼しくて快適。  
 自動販売機などあればより快適にな  
 ると思う」と話していました。

## ■図書館から皆さんへ

市民の皆さんが図書館で読書に親  
 しんだり、疑問を解決するお手伝い  
 をすることは、図書館の職員にとつ  
 て大きな喜びです。

図書館では、豊富な資料を取り揃  
 えるとともに、皆さんに快適な時間  
 を過ごしていただけるよう環境整備

に努めてまいります。分からないこ  
 とがありましたらなんでも職員にお  
 声掛けください。また、「こんな本  
 が読みたい」、「こんなサービスがあ  
 ればいい」などのご意見をお聞かせ  
 ください。

皆さんのご来館を心からお待ちし  
 ています。

### <和賀図書館>



和賀町賢川目2-18-2 ☎77-2322

#### <開館時間>

午前9時～午後5時

### <江釣子図書館>



上江釣子17-116 ☎77-2215

#### <開館時間>

午前9時～午後5時

### <中央図書館>



本石町2-5-35 ☎63-3359

#### <開館時間>

火曜～金曜 午前9時～午後7時  
 土・日・祝日 午前9時～午後6時

休館日 ●毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は翌平日) ●年末年始(12月28日～1月4日)  
 ●特別整理期間 ●江釣子・和賀は祝日休館(祝日が月曜の場合は翌平日)

